市報 にいがた

昭和46年11月5日発行

No. 316

市の人口

		前月比
人口	390,435	(+ 702)
男	190,725	(+ 340)
女	199,683	(+ 362)
世帯数	116,585	(+ 161)

46. 9. 30 現在

毎月3回5・15・25日発行（昭和30年9月20日第三種郵便物認可）
定価 1部 3円

発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000
編集人 服部一雄
印刷所 (株)新潟日報事業社

都市機能など5項目の調査へ

新幹線に備え市が活動に本腰

新潟―東京間を一時間半で結ぶ上越新幹線の実施計画が、このほど決まり新潟市乗り入れ位置は現駅になりました。市では、その受け入れ態勢とともに新幹線がもたらす影響に備え、上越新幹線対策本部が本格的に活動を開始しました。

上越新幹線対策本部は、さる十月二十二日幹事会を開き、同新幹線受け入れの対応策には、まず調査が必要と、五つの調査事項を決めました。

調査項目は①新潟駅周辺を中心とする都市機能調査。②関東経済圏の接近に伴う経済調査。③新幹線沿線付近の農地をはじめとする農業関連調査。④騒音などの交通公害調査。⑤市民へのPRと意識調査の五項目。

この調査は、同新幹線対策本部会議で正式に決定し、市の建設、商工労働、衛生、農林水産、総務の各部局が作業を進めることになります。

さらに市、国鉄、鉄道建設公団の三者連絡会議を設け、十分な話し合いを続けてゆく予定です。

新潟―東京間100分に

上越新幹線は、昭和五十一年完成をめざし、日本鉄道建設公団の手によって、年内にも工事が進められます。路線の延長は新潟―東京間三百キロ。停車駅は新潟、燕・三条、長岡、浦佐、越後湯沢、上毛高原高崎、熊谷、大宮、東京の十駅となっています。

なお、十月二十日に行なわれた鉄道建設公団の説明会の席上、同公団側は「完成すると、現在の三時間五十五分が一時間四十分に短縮されることになり、東海道新幹線で運行している「ひかり」「こだま」が走ります。現在運行している特急と急行はすべて廃止され、百キロ未満の近距離区間に快速列車が新設されることになっています」と語りました。

児童手当てを支給

―該当者は申請を―

児童が心身ともにすこやかに育つことを願い、児童手当て制度が来年一月から実施されます。

この制度は児童を養育する人に児童手当てを支給し、家庭生活の安定と次代をになう児童の健全育成を図ることを目的としています。

児童手当てを受けられる人と手当ての額は、十八歳未満の児童を三人以上育てており、そのうち三人目以降の児童が五歳未満（昭和四十二年一月二日以降に生まれた児童）一人につき月額三千円が支給されます。

ただし昭和四十六年度は、昭和四十五年中の所得が表の所得額をこえた場合は支給されません。

なお、保険控除八万円および障害、老齢、寡婦控除を受けた場合十万円、特別障害控除を受けた場合には十四万円が所得の限度額に加えられます。

扶養人数	給与収入の場合	所得の限度額
0	1,368,132円	1,046,000円
1人	1,494,505	1,161,000
2人	1,620,879	1,276,000
3人	1,747,253	1,391,000
4人	1,873,626	1,506,000
5人	2,000,000	1,621,000
6人	2,125,000	1,736,000
7人	2,244,792	1,851,000

支給対象児童の幅は広がります

支給対象となる三人目以降の児童は、最初の年（四十八年三月まで）は五歳未満ですが、四十八年度は十歳未満、さらに四十九年度以降は義務教育終了前の児童と、段階的に拡大されます。

なお、公務員は国、地方公共団体へ、三公社、五現業関係の方は直接職場へ申請してください。

該当される方は市役所福祉課または各地区事務所へ、年金証書と印鑑をご持参のうえ申請してください。申請の結果、認定された方は毎年二月、六月、十月の三回に分けて、それぞれ前月までの分が支給されます。

新潟市のテレビ番組み

＜こんにちは新潟＞

送放日 毎月第1，第3日曜日
放送時間 午前8時15分～15分間
放送局 BSNテレビ

11月は第1週―7日と第3週―21日の2回に分け，フィルム構成「信濃川を守る」を放送します。

＜市民のかけはし＞

放送日 毎週日曜日
放送時間 午前8時5分～10分間
放送局 NSTテレビ

お祝い植樹募金

ご協力をお願いします

市と"新潟市に緑と花を育てる協会"では、市民ぐるみの緑化運動を推進するため、「お祝い植樹の募金運動」を行なっています。お祝い植樹運動は次の要領で行なっています。

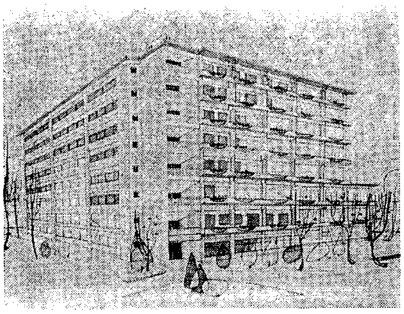
◆対象 出生、七五三、入学、卒業、就職、成人、結婚、銀婚、金婚式などの祝い事の当事者。

◆一口の金額 いちおう千円を目標とします。

◆募金の窓口 新潟市に緑と花を育てる協会（市公園緑地課内）市役所市民課、国民年金課、各地区事務所のほか、市内七つの結婚式場。

◆植樹の場所 児童公園や小・中学校の校庭などにコーナーを設け植樹します。

◆植える樹の種類 クロマツ、ウメ、カイドウ、イチョウなど。



宮浦町高層住宅

8階建ての公営住宅

61戸と中に乳児園も

公営住宅のイメージを変えた宮浦町高層住宅が十二月早々着工されます。総工費は約二億円。

万代町五丁目の宮浦中学校わきに鉄骨・鉄筋コンクリート造り八階建て公営住宅としては、北日本随一という二十四メートルの高さ、完成は四十八年三月予定。L型造りで、一階は乳児三十人を収容できる乳児園が設けられ、全国でも公営住宅には数少ないエレベーター一基が付けられています。

住宅の間取りは、第一種向けとして六・六・三畳の三DK（六十五平方メートル）が三十七戸、第二種向けとして六・六畳の二DK（五十五平方メートル）が二十四戸で、合計六十一戸が造られます。ただし第二種住宅は今回は母子家庭向けとなっています。

そのほか、集会室が一階に設けられ、間取りはホール（六十五平方メートル）、六畳と八畳の日本間の三室があります。

敷地二千百十平方メートルのうち六百十平方メートルが建て坪、あとは遊園地と乳児園用の遊び場になります。

乳児園は広さ二百七十三平方メートル遊技室をはじめベットルーム二室、歩伏室、もく浴室、保健室、調理室、それに完全給食を行なうための給食室が設けられ、乳児園用入り口は別に設けられます。

この高層住宅が建てられる万代町は旧市内の住宅地。市の住宅行政の方針として、市街地の高層住宅化を進める一方、現在着手している曽野木団地のような新市域の面開発を進めています。

今回の宮浦高層住宅の建設は市街地の高層化を進める事業の一つとして行なわれたもので今後も市街地で平面化した公営住宅地を中心に行なってゆくことになります。

標準小売り価格

標準小売り価格についてご意見ご要望がありましたら消費者行政担当主幹室（市役所、内線３４７番）へ

★放送時間★

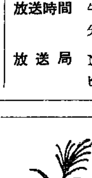
NHKテレビ 月～土曜、午前11時57分から
BSNテレビ 月～金曜、午後2時13分から 土曜は午後1時24分から
NHKラジオ 午後1時30分～2時までの間

今月の発表品目

1kg当たりの数量

品目	大きさ	数量	内容
だいこん	M	1本	1本約 1.5kg
かぶ		1把	1個約 200g 5個束
はくさい	中玉	½個	1個約 2kg
きゃべつ	中玉	1個	1個約 1.2kg
ほうれんそう	M	2.5把	1把約 400g
ねぎ	L	約10本	1本約 100g
みかん	M	約10個	1個約 100g
りんご(スターキング)	L	約3個	1個約 300g

ひろば



守ろう！自然と緑

産業開発などで失なわれゆく自然や緑を守ろうという願いは人だれもが心に抱いていることだ。

そこで、緑豊かなまちづくりに小さな提案をしておきたい。

その一つは、関分記念公園をぜひ具体化し築堤につつじなどの小さい木と芝生を植え遊歩道をつくる。もちろん堤防欠壊などの悪影響をもたらさない範囲内でのことだが…。

次に来春、天皇陛下をお迎えしての植樹祭を記念し、近く決まる市推奨の木の草木あっせん会を開き安く販売する。そして各家庭に新潟市推奨の木のうちどれか、一本でも植えようという市民運動を展開する。

特にチビッ子広場や学校などの植樹できる場所のあるところへは、各町内自治会に市が呼びかけて植樹するように進めていってもらいたい。

市内信濃町 神田正治

〈ダイ四〉から3つのお知らせ

商工業のみなさまへ 〈ダイ四〉の年末融資…ただいま取扱い中！
年末の季節資金にお役立てください。
期間 10月1日～12月31日
お利息 年7.75％
（県保証協会保証付・年7.5％）
一企業 500万円まで。

㊝ワクが大巾アップ！
100万円から150万円に
来年1月1日から
ご預金を有利に生かす無税の特典！
〈ダイ四〉の㊝"50万円の増ワク"のご予約をただいまお受けしております。

11月8日(月)
河渡支店開店！
103番目の〈ダイ四〉がおめみえ――
じゅんさい池のすぐそばです。
お気軽なご来店をお待ちしております。

すぐそばにある 第四銀行

でんわコーナー

色彩のある生活をどうぞ

《カラー電話機》11月からお目見え

・ワームグレー・ライトグリーン・アイボリーホワイト・

お店やお住まいの
ムードを
グーンとひきたてる
3種類のカラー電話機が新潟に登場!!
●とりつけられる電話機
単独電話・付属電話・PBXの内線電話を
新設する場合。
●機能
ベルの音量を調節できます。
●料金
ベル音量調節付電話機として使用料月額
50円のほか、特別の料金負担はありません。

創業70年 新潟電話局